

令和4年度(2022年度)糖尿病予防対策関係者研修会要領

1 目的

県民の40～74歳の約4人に1人が糖尿病予備群又は有病者という現状の中、糖尿病の発症・重症化を予防するためには、多機関、多職種連携による切れ目のない保健医療サービスの提供体制を整備していく必要がある。

そこで、本研修会では、糖尿病予防対策に関わる関係者が、最新の糖尿病の治療、他機関における発症・重症化予防の取組状況や連携方法を理解し、適切な治療管理や療養指導、多職種・多機関連携による保健医療サービスの提供につなげることを目的とする。

2 主催者 熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

3 対象者 市町村、保健所、医療保険者、健診機関、保健医療関係者等

4 日時 令和4年(2022年)11月28日(月)13:30～15:30

5 場所 熊本テルサ 3階たい樹

6 内容 (計120分)

(1) 課長あいさつ

(2) 行政説明(5分)「本県の糖尿病対策について」健康づくり推進課

(3) 講演60分(質疑応答含む)

演題「(仮)糖尿病診療の最前線」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 教授 荒木栄一氏

(4) 取組報告(各15分×3=45分、質疑応答5分 計50分)

ア「(仮)DM熊友パス等の連携ツール活用について」

熊大病院糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 花谷 聡子 氏

イ「(仮)合志市の連携台帳を活用した取組について」

合志市健康づくり推進課 保健師 大湾 夢乃 氏

ウ「(仮)協会けんぽの取組について」

全国健康保険協会(協会けんぽ)熊本支部

企画総務部保健グループ 専門職 菅 映理子 氏

エ 質疑応答(5分)

糖尿病予防対策関係者研修会スケジュール

時間	内容
13:00	開 場（熊本テルサ）
13:30～13:35	開 会 挨 拶
13:35～13:40 (5分)	【行政説明】本県の糖尿病対策について (熊本県健康づくり推進課 技師 岩崎穂奈美)
13:40～14:40 (60分)	【講演】質疑応答含む 演題『(仮)糖尿病診療の最前線』 講師 荒木 栄一氏 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座教授
14:40～15:30 (50分)	【報告①】14:40～14:55 (仮)DM熊友パス等の連携ツール活用について(予定) 熊本大学病院糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 花谷 聡子 氏
	【報告②】14:55～15:10 (仮)合志市の連携台帳を活用した取組について 合志市健康づくり推進課 保健師 大湾 夢乃 氏
	【報告③】15:10～15:25 (仮)協会けんぽの取組について 協会けんぽ熊本支部 企画総務部保健グループ 専門職 菅 映理子 氏 氏
	【質疑応答】15:25～15:30
15:30	アンケート(電子申請)の案内、閉会